

5 市民目線で市民とともに～創意と工夫に満ちた行財政運営～

1.協働のまちづくりの推進と質の高い市民サービスの提供

市民目線のまちづくりを実現するため、市民、事業者、行政の適切な役割分担のもとに協働のまちづくりを進めていきます。また、親切で質の高い市民サービスの提供を目指します。

(1) 地域まちづくりワークショップ事業

(6, 502千円)

市民と行政との協働による個性的なまちづくりを進めるため、地域まちづくりワークショップが実施する地域プランに基づく取組に対し助成します。

＜設置箇所 13箇所＞

中央・上町、鴨池、城西、武・田上、谷山北、谷山南、伊敷、吉野、吉田、桜島、喜入、松元、郡山



(4) ワンストップ窓口設置事業

(30, 223千円)

市民サービスの向上を図るため、転居等に伴う各種の届出等について、一つの窓口で行うワンストップ窓口サービスを23年10月から開始します。



窓口イメージ(他都市の例)

(2) 市民参加による広報紙発行事業

(201千円)

市民と協働の市政広報を行うため市民参加による「市民のひろば特集号」(年1回)を発行するとともに、今後の広報業務の参考とするため、マスコミ関係者などから構成される「市政広報のあり方懇話会」を開催します。

(5) 企画提案型まちづくりモデル事業

(118千円)

市が提案するまちづくりのテーマについて、NPO等からその特性を生かした企画提案を募集し、NPO等と行政が協働で事業を実施します。23年度は、企画提案の募集と選定を行います。

(3) 市民とつくる協働のまち事業

(8, 532千円)

公益的なサービスを提供するNPO等の活動に対する助成について、期間を拡充して実施します。



(6) 鹿児島市コミュニティビジョン推進事業

(793千円)

コミュニティビジョン推進戦略会議(仮称)を設置し、連携組織のあり方などを検討するとともに、モデル事業の実施に向け、事業の普及啓発を図ります。



5 市民目線で市民とともに～創意と工夫に満ちた行財政運営～

2.効率的で効果的な行財政運営

時代の変革に即応した効率的で効果的な行財政運営を推進します。

(1)第五次総合計画策定事業

(19,504千円)

将来における本市のあるべき姿と進むべき方向について基本的な指針を定めた第五次総合計画を策定します。



(2)次期地域情報化計画策定事業

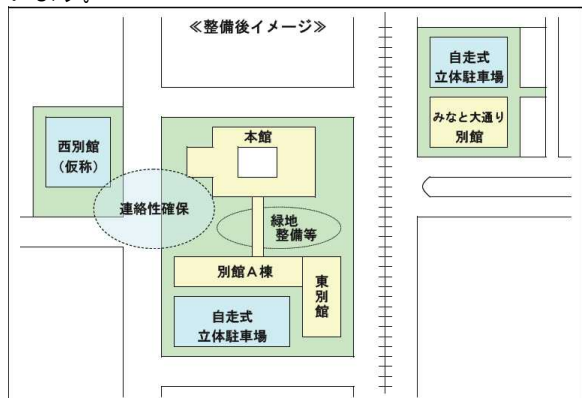
(1,850千円)

第二次地域情報化計画(20～24年度)の期間終了に備え、本市情報化推進の指針となる新たな計画策定のため、市民意識調査を行います。

(3)本庁舎整備事業

(108,464千円)

本庁舎整備基本構想に基づく整備に向け、基本設計を行うとともに、西別館(仮称)やみなと大通り別館自走式立体駐車場の実施設計などを行います。



(4)新喜入支所庁舎整備事業

(239,148千円)

新喜入公民館との複合施設として整備するため、22年度に引き続き、新築本体工事等を行います。

(供用開始:23年10月予定)



(5)例規等電子データ化事業

固定資産名寄帳等電子データ化事業

(25,510千円)

過去の議案、例規集、固定資産名寄帳、償却資産課税台帳等の保存と検索・閲覧の迅速化等を図るため、これらを電子データ化します。

(6)公共建築物ストックマネジメント事業

橋りょう長寿命化事業

公園長寿命化計画策定事業

学校施設建築物ストックマネジメント事業

(356,713千円)

施設の長寿命化、維持保全費用の縮減を図るため、保全計画の策定やその基礎調査及び同計画に基づく改修工事を行います。